2023 年 12 月更新版

創価大学学部 English Medium Programs
外国人学生入学試験（書類選考）
募集要項【2024 年出願】

1．学部・学科と入学時期および募集定員

以下の学科の English Medium Programs において、外国人学生を募集する。

学部	学科 コース名	入学時期	募集定員
経済学部	経済学科 Soka University Courses for Comprehensive Economic Education（SUCCEED）	2024 年 9 月	若干名※1
経営学部	経営学科 Global Program English Track (GPET)		若干名
法学部	法律学科 Peace and Human Rights program (PHR)		若干名
文学部	人間学科 Arts, Knowledge AnD English Major for International Arena（AKADEMIA）		若干名
国際教養学部	国際教養学科（FILA）		15 名※2

※1 経済学部では、経済数学や統計学が必修となっている。そのために入学審査では各国の統一試験または高校の成績証明書に関する IERF detail report のうち、数学の成績を重んじる。また、経済学部では書類審査と共にオンラインによる面接を行う。

※2 国際教養学部の募集定員は本入試および「学部外国人学生入学試験 I 型（書類選考）」を合わせた人数。

2．入試日程

出　願　期　間：2024 年 3 月 15 日（金）～2024 年 4 月 15 日（月）（必着）※日本時間
経済学部のオンライン面接：4 月 24 日（水）～5 月 2 日（木）に実施

合　格　発　表：2024 年 5 月 27 日（月）

3．出願資格

次の (1) から (6) のいずれかに該当する者

(1) 外国において学校教育（注 1）における 12 年の課程を修了した者または修了見込みの者。

(2) 12 年の教育課程のうち、日本の教育制度に基づく学校での在学期間が含まれる場合は以下のいずれかに該当すること。

- 外国の高等学校を修了した者、または修了見込みの者で、日本の小・中・高等学校等（注 2）の在学期間が通算 6 年間以内であること。
- 日本の学校教育法にもとづく高等学校を修了した者、または修了見込みの者で、日本の小・中・高等学校等（注 2）に在学した期間が通算 3 年間以内であること。

(3) 海外で教育を受け、飛び級等により教育課程が 12 年間に満たない者。

(4) スイスにおける国際バカロレア資格、ドイツにおけるアビトゥア資格、フランスにおけるバカロレア資格、およびそれと同等の資格を取得した者。

(5) 外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧）を修了した者。
(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm)

(6) 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者。

その他、上記 (6) の評価団体による認定がない場合については個別の入学資格審査によって、入学資格ありと判断される場合もある。

注 1　外国における学校教育、には「我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧」にある学校も含まれる。
(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm)
注 2　日本の小・中・高等学校等とは、日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校等に加え、「文部科学大臣が認定した在外教育施設」を含む。
(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm)

4．出願条件

出願に当たっては、以下の条件を満たすこと。

（英語能力の条件）

- TOEFL iBT61 点以上の証明書または、IELTS（アカデミック・モジュール）5.5 以上の証明書のいずれかを提出できること。ただし、アイルランド・アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランドのいずれかの国において中等教育 6 年を英語で受けた者は、その 6 年間の成績証明書の提出を以って上記の英語能力の証明に変えることができる。※出願締切日から遡って 2 年以内のもの。
- 国際教養学部を志望する者
  TOEFL iBT70 点以上の証明書または、IELTS（アカデミック・モジュール）6.0 以上の証明書のいずれかを提出できること。ただし、アイルランド・アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランドのいずれかの国において中等教育 6 年を英語で受けた者は、その 6 年間の成績証明書の提出を以って上記の英語能力の証明に変えることができる。※出願締切日から遡って 2 年以内のもの。

（その他の条件）

- 各国で行われている大学進学のための統一試験を受験し、その成績証明書（数学を含む主要科目の成績が明記されていること）を提出できること。
  但し、統一試験が実施されていない国から出願する者及び統一試験の実施時期が遅いため成績証明書の提出が出願時に間に合わない国の高校在籍者は、SAT か ACT を受験し、その成績証明書を提出すること。
  SAT か ACT の受験が難しい場合は、統一試験の成績証明書に代えて、高校の成績証明書に関する IERF Detail Report を提出することができる。
  （※IERF Detail Report の詳細は後述の「6. 出願書類⑦」を参照）
- 日本の学校教育法に基づく高等学校に在学した期間が 1 年以上ある者は、その高等学校の調査書（学校長が作成し、厳封したもの）を提出すること。

●大学入試を主な目的として行われる各国の統一試験の例

国・地域	試験名
アメリカ	SAT (Scholastic Assessment Test Reasoning Test) - DI Code: 7553 https://collegereadiness.collegeboard.org/sat ※SAT の Essay の提出は自由 The ACT Test (American College Testing) - ACT college code: 2871 https://global.act.org/content/global/en.html
イギリス	GCE (General Certificate of Education) A Level
韓国	大学修学能力試験
中国	全国大学統一考試
香港	HKALE (Hong Kong Advanced Level Examination) HKDSE (Hong Kong Diploma of Secondary Education)
台湾	大学学科能力測験
フランス	Baccalaureate
ドイツ	Abitur
オーストラリア	ニューサウスウェールズ州：Higher School Certificate (HSC) ビクトリア州：Victorian Certificate of Education (VCE) クイーンズランド州：Queensland Certificate of Education (QCE) 西オーストラリア州：Western Australian Certificate of Education (WACE) 南オーストラリア州：South Australian Certificate of Education (SACE)
シンガポール	GCE (General Certificate of Education) A Level
マレーシア	STPM (Sijil Tinggi Persekolahan Malaysia) A Level GCE (General Certificate of Education) A Level 馬来西亜華文独立中学高中統一考試 (Unified Examination, Senior Middle Level)
インドネシア	SBMPTN（Seleksi Bersama Masuk Perguruan Tinggi Negeri）2022 年まで SNBT（Seleksi Nasional Berdasarkan Tes）2023 年より
タイ	国立大学共通入学試験
国際バカロレア	IB 最終試験成績証明書
ブラジル	Exame Nacional do Ensino Médio
西アフリカ	WAEC （West African Examinations Council）

５．併願：

- 経済学部、経営学部、法学部、文学部、国際教養学部の中から、2 学科までの出願を可能とする。
- 2 学科に出願する場合は、それぞれ「第 1 希望」「第 2 希望」の欄に記入すること。その際、「出願理由および学習計画」を出願学科ごとにそれぞれ作成すること。
- 審査の結果、「第 1 希望」の学科に合格した場合、「第 1 希望」の学科への入学のみ許可される。「第 1 希望」の合格発表後に「第 2 希望」の学科への入学を希望することはできない。

６．出願書類

出願にあたっては、以下の WEB 出願ページから入力

日本語ページ　　：https://soka.campus-p.jp/ja/

英語ページ　　：https://soka.campus-p.jp/en/

1. 以下の内容をよく確認し、表の「出願書類一覧」の書類を準備すること。
2. 全ての書類は英語で作成すること。提出書類がその他の言語の場合は、英語の翻訳を必ず添付すること。
3. 提出する必要の無い書類は同封しないこと。
4. 本学からメールを送る場合がある。本学の「no-reply@soka.campus-p.jp」のアドレスからメールを受け取れるよう、受信ドメイン設定をすること。
5. 一度提出した書類(卒業証明書・成績証明書等)は、返却しない。ただし、一度しか発行されない証明書の原本について、本人の申し出があった場合に限り原本を確認したあと返却する。そのコピーを添えて、返却を希望する書類と返送先住所、電話番号を記載した書面を同封すること（封筒及び切手類は不要)。
6. 出願書類の郵送時の紛失などについて、本学では一切責任を負いかねるため、EMS や書留郵便などで送付すること。提出する必要の無い書類は同封しないこと。
7. 出願期間内に出願書類一式を WEB 出願ページにアップロードした後、簡易書留郵便または国際宅配業者を利用して国際課入試係へ送付すること。出願締切日直前に送付する場合は、「簡易書留郵便・速達扱い」や「国際スピード郵便(EMS 等)」等を利用すること。
8. 出願書類の到着確認は、各自で郵便局引受番号または国際宅配便の追跡番号等で確認すること。※本学で書類の到着連絡はしない。WEB 出願システムの「マイページ」上でも、到着確認を行うことができる。ただし到着状況が反映されるまで到着後数日を要する場合がある。
9. 出願書類の本学国際課窓口への持ち込みは、一切受け付けない。
10. 出願期間締切後に到着した出願書類は、いかなる理由でも受け付けない。郵便・宅配便のトラブルで書類の未着や遅配が発生した場合でも、本学では一切責任を負わない。
11. 書類の不備に関して、本学から連絡をすることはないため、書類に不備がないよう提出書類一覧をよく確認すること。郵送の際は同封書類をもう一度確認すること。

※提出書類は、WEB 出願ページにアップロードしてから、創価大学へ郵送すること。

提出書類	作成に当たっての注意事項	提出方法
①入学願書	第 1 希望、第 2 希望の 2 学科まで出願することができる。	WEB から入力
②「出願理由および学習計画」	第 1 希望、第 2 希望の出願する学科ごとにそれぞれ「出願理由および学習計画」を作成すること。 ※記入に当たっては、「出願理由および学習計画」(注 3)についての項目を確認して作成すること。	WEB から入力

③証明写真	4cm 3cm 最近 3 か月以内に撮影した顔写真（タテ 4cm×ヨコ 3cm）。 ※上半身、無帽・無背景のもの。 ※WEB からアップロードしたものとは別に 2 枚提出すること。 ※提出の際、顔写真の裏面に氏名を記載すること。	原本 2 枚を郵送
④高校卒業（見込）証明書	出願時に高校に在籍している者は卒業見込証明書を提出すること。但し、2024 年 8 月 31 日までに卒業見込みであること。※なお、卒業証明書が発行される段階で速やかに提出すること（発行されない場合は卒業証書を提出すること）。 現在大学に在学中の場合は在学証明書も提出すること。	WEB にアップロードした後、原本を郵送
⑤各国統一試験成績証明書	各国で行われている大学進学のための統一試験の成績を提出すること。 （詳細は前述の「４．出願条件」を参照）	WEB にアップロードした後、原本を郵送
⑥高校成績証明書	全学年の成績を証明するもの。 ※出身高校に依頼して作成すること。証明書の発行が出来ない場合は、成績通知書の原本を提出すること。 なお、IERF での Detail Report の発行手続きのために原本の提出が遅れる場合は、その旨申し出ること。 高校卒業認定試験の成績証明書しか無い者は必ず各国統一試験を受験しその成績証明書を提出すること。 現在大学に在学中の場合は大学の成績証明書も提出すること。	WEB にアップロードした後、原本を郵送
⑦IERF Detail Report（高校成績証明書を変換したもの）	統一試験が実施されていない国から出願する者及び統一試験の実施時期が遅いため成績証明書の提出が出願時に間に合わない国の高校在籍者は、SAT か ACT を受験し、その成績証明書を提出すること。 SAT か ACT の受験が難しい場合は、統一試験の成績証明書に代えて、高校の成績証明書に関する IERF Detail Report を提出することができる。 ※その他の成績評価機関の証明書をすでに入手している場合は、国際課に相談のこと。 発行に 20 日間要するため出願期間に間に合うよう申請すること。 なお、IERF の申請時には、出願書類に必要な書類を提出するため、IERF に提出する前に本学に提出すべき出願書類の公的コピーをとり、出願期間内にそのコピーを本学まで必ず提出すること。 IERF ~~その~~ Detail Report の発行手続きは出願者本人が自らの責任で行うこと。 ※高校卒業認定試験の成績証明書に関する IERF Detail Report は受け付けない。 *書類を提出される際に、本学のコードを入力すること。 ・IERF http://www.ierf.org/ Applicant Information の Contact Information に「**Soka University (Japan)**」の情報を入力すること。 	電子版 (EvalDirect) **Educational Institution:** **Soka University** **(Japan)**

⑧推薦書 （指定用紙）	出身高等学校の教員など、出願者の授業を直接受け持った方に記入を依頼すること。それ以外の推薦状は受け付けない。厳封すること。	※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。
⑨英語能力証明書	詳細は前述の「４．出願条件」を参照 画面のスクリーンショットは認めない。必ず公式に発行された証明書を提出する事。	WEB にアップロードした後、原本を郵送
⑩検定料支払い	WEB 出願システムにて出願時に、検定料 20,000 円をクレジットカードにて支払うこと。 （詳細は後述の「７．検定料」を参照）	―
⑪経費支弁書 （指定用紙）	入学後の学費や生活費について、支弁の裏付けとなる書類（銀行残高証明書等）を添付し、提出すること。（詳細は後述の「８．経費支弁」を参照）	※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。 ※WEB にアップロードした後、原本を郵送
⑫学費減免申請書 （指定用紙）	学費の減免を希望する者は必ず申請書を提出すること。なお、家計支持者の収入を証明する書類の原本を併せて提出すること。（詳細は後述の「９．奨学制度」を参照）	※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。 ※WEB にアップロードした後、原本を郵送

注 3　「出願理由および学習計画」について

「3 つの方針」（「学生受入れ方針」「教育課程編成・実施方針」「学位授与方針」）を各学部のＨＰにて確認し、趣旨をよく理解した上で「出願理由および学習計画」を WEB 出願システムにて出願時に記入すること。

経済学部：https://www.soka.ac.jp/en/academics/guideline/economics/
経営学部：https://www.soka.ac.jp/en/business/about/threeguidelines/
法 学 部：https://www.soka.ac.jp/en/law/about/threeguidelines/
文 学 部：https://www.soka.ac.jp/en/letters/about/threeguidelines/
国際教養学部：https://www.soka.ac.jp/en/academics/guideline/fila

提出書類送付先

〒192-8577　東京都八王子市丹木町 1-236
創価大学国際部国際課　入試係
Tel: 042-691-8230　　Fax: 042-691-9456

７．検定料

【検定料の支払い方法】
検定料：20,000 円

※WEB 出願システムの流れに沿って、クレジットカードで支払うこと。

※支払に使用するクレジットカードは、志願者以外の名義でも可とする。ただし、代理人が手続をする場合でも「志願者情報」には必ず志願者本人の情報を入力すること。

※検定料の支払が確認できない場合や検定料の支払後にクレジットカード決済がキャンセルされた場合は、出願資格を取り消すことがある。

※クレジットカードの不具合等、やむを得ず検定料の支払いができない場合は銀行振込による支払いも可とする（手数料は自己負担）。銀行振込による支払いを希望する場合は、必ず WEB 出願システムを通じて問い合わせること。

※一旦納入された検定料は、入試の合否等、理由のいかんにかかわらず返還しない。

８．経費支弁

経費支弁書については、所定の用紙に経費支弁者が署名をし、以下の要領により経費支弁の裏付けとなる書類を添付すること。後述の学費減免制度により学費に必要な金額が減少するが、本書類は在留資格の申請の際にも使用するものとなるため、必要書類をよく確認し、準備すること。書類は WEB 出願ページよりアップロードした後、原本を郵送すること。

全ての証明書の発行日は出願締切日から遡って 3 か月以内とする。

〇本人が経費を支弁する場合

・本人名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）（注 4）

〇本人の親族が本国から送金して支弁する場合

・送金者名義の預金残高証明書　（一定額以上証明できるもの）（注 4）
・在職証明書（在職期間、役職がわかるもの）
・年収証明書（2023 年 1 月から 12 月まで、又は最近 1 年間）
・本人との関係を証明する文書（戸籍謄本、住民票、親族公証書等）

〇本学以外からの奨学金で支弁する場合

・奨学金給付額､給付期間、給付機関が明記された奨学金給付証明書
（支給額の合計が年間で一定額程度になるもの）

〇日本在住者が経費を支弁する場合

・総所得金額の記載のある課税証明書（確定申告控えの写し、源泉徴収票等）
・在職証明書（自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）
・住民票
・知人、友人の場合、本人との関係がわかる資料（一緒に写っている写真など）

注 4

預金残高証明書等で証明する金額は下記を参照すること。預金残高証明書は経費支弁者の口座名義であること。

※学費減免（「9. 奨学制度」参照）を同時に申請する場合、その審査と平行し経費支弁能力を審査する。

	経済、経営、法、文学部	国際教養学部
学費減免申請する場合	100 万円程度	200 万円程度
学費減免申請しない場合	150 万円程度	250 万円程度

９．奨学制度

本学の奨学金制度は以下の２種類である。

①学費減免

出願時に、学費減免の申請をすることができる。申請には、家計支持者の 2023 年 1 月から 12 月まで（または最近 1 年間）の収入を証明する証明書を添付し、所定の「学費減免申請書」を入試出願書類とあわせて WEB 出願ページよりアップロードした後、原本を郵送すること。

全ての証明書の発行日は出願締切日から遡って 3 か月以内とする。

選考の結果は、合格発表と同時に決定者にのみ通知する。

提出書類：

・学費減免申請書

・家計支持者の収入証明書（2023 年 1 月から 12 月まで、又は最近 1 年間）

※家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。

※2023 年に転職した場合はそれ以前の収入証明書も併せて提出すること。

※「収入」とは各種税金が引かれる前の金額を意味する。

※収入が無い場合、無収入証明書を必ず提出すること。

家計支持者の収入を証明する書類が出せない場合は「創価大学外国人学生学費減免奨学金」に申請出来ない。

学費減免の条件および減免率は、以下の通りである。

家計収入	減免率
400 万円未満	100％減免
400 万～800 万円未満	50％減免
800 万～1000 万円未満	25％減免
1000 万円以上	減免なし

・ 入学後は、毎年学費減免の継続審査を行う。その際、通算ＧＰＡが 2.0 を下回った場合、または 1 学年あたりの取得単位が 30 単位を下回った場合は、学費減免は行わない。

・ 学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表（p.9）の通りとなる。

②創価大学牧口記念教育基金会留学生奨学金

本学の学部に入学後、以下の「創価大学牧口記念教育基金会留学生奨学金」に申し込むことができる。申請手続等の詳細は、入学後の外国人留学生奨学金ガイダンスにて説明を行う。

第 1 セメスター　　月額 3 万円（一律）

第 2 セメスター以降　　GPA の高い者から月額 5 万円、4 万円、3 万円を支給
GPA2.2 未満の者には支給しない

＜注意事項＞

・原則として他の奨学金との併給は認めない。

・大学の評判を傷つける不適切な行動や行為があった場合は、奨学金を取り消す場合がある。

・本学の他の奨学制度等に変更があった場合、この奨学金制度は変更する可能性がある。

１０．合格発表

2024 年 5 月 27 日（月）

以下 3 項目のいずれかの判定結果を、願書に記載のメールアドレス（注 5）に、メールにて通知する。本学の「no-reply@soka.campus-p.jp」のアドレスからメールを受け取れるよう、受信ドメイン設定をすること。

注 5　メールアドレスを変更する場合は、Web 出願のマイページ（基本情報設定）にて変更すること。

①.	合格	学部への入学を許可する。
②.	不合格	審査の結果、合格基準に達していない。
③.	出願資格なし	日本の大学入学資格が認められない。

１１．入学手続きについて

合格者には、合格発表日に「合格通知」および「入学手続要項」がメールで通知される。「入学手続要項」に従って手続を行うこと。入学手続は、入学金･学費諸納付金の振込、手続書類の提出をもって完了する。期限内に各手続が完了しない場合は合格を取り消すことがある。
※手続きの期日および詳細は、変更になる場合がある。

1. 提出書類

	提出期限	書類の内容
第 1 回	2024 年 6 月	① 査証申請情報（WEB から入力）
		② パスポートコピー
		③ 入寮願（WEB から入力）
第 2 回	2024 年 7 月	④ 来日日程報告（WEB から入力）
		⑤ 麻疹・風疹予防接種アンケート
		⑥ 健康に関するアンケート
		⑦ 健康診断書
来日後	生活ガイダンスの教室で記入・提出	⑧ 個人情報の取扱に関する同意書
		⑨ 入寮誓約書（入寮者のみ）

※提出期限の具体的な日にちについては、入学手続要項にて案内する。

2. 諸納付金の通知について

納付金種類・案内通知書	案内日	納付期限
入学金・学費 :「入学金・学費納付依頼」	2024 年 6 月 28 日	2024 年 7 月 31 日

※納付期限までに、入学金、学費、入寮費、舎費を一括で支払う必要がある。金額は「別表（初年度納付金）」（p. 9）を参考のこと。

3. 入学通知書、在留資格認定証明書 (COE) の送付について

期日までに①～③の書類提出と納付金が完了した合格者へ、順次「入学通知書」と「在留資格認定証明書(COE)」の電子版が送られる。渡日前に原則として国籍国あるいは在住国所在の在外公館で「留学」の査証を取得し、「留学」の在留資格で入国すること。

※「留学」の在留資格を得るためには在留資格認定証明書の申請が必要である。既に「定住者」や「家族滞在」などの在留資格を保持している者は、この手続きは不要である。また、二重国籍を保持している日本人で日本のパスポートで渡日する場合も、特に手続きを行う必要はない。

１２．お問い合わせ先

〒192-8577　東京都八王子市丹木町 1-236
創価大学国際部国際課　入試係
Tel: +81-42-691-8230　　Fax: +81-42-691-9456　E-Mail: welcome@soka.ac.jp

English Medium Programs 学費一覧（初年度納付金）

●学部　経済、経営、法学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
授業料	950,000 円	712,500 円	475,000 円	0 円
合計	1,150,000 円	912,500 円	675,000 円	200,000 円

●学部　文学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
授業料	970,000 円	727,500 円	485,000 円	0 円
合計	1,170,000 円	927,500 円	685,000 円	200,000 円

●学部　国際教養学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
授業料	1,210,000 円	907,500 円	605,000 円	0 円
合計	1,410,000 円	1,107,500 円	805,000 円	200,000 円

※学部入学時には、別途、学友会費として 19,000 円がかかる。
※納付期限までに、１セメスター分を一括で支払う必要がある。
※入寮希望の方は、寮費・舎費も納付期限までに支払う必要がある。
※入学金、在籍料、学友会費は学費減免の対象外である。
※2 年次以降は入学金を除いた授業料を納金すること。
※学費、寮費は変更する可能性がある。

出願完了までの流れ

① 募集要項を確認し、出願書類の準備をする。
② Web 出願ページにてアカウントを作成する。
③ 出願希望の課程に出願し、出願理由および学習計画を入力する。
④ 出願内容を確認し、提出。検定料を支払う。
⑤ 各出願書類を PDF 又は JPEG に保存し、Web 出願ページにてアップロードする
⑥ 出願書類一式を創価大学国際課に郵送する。